

Elazzo

SEAT COVER



NISSAN

TEANA

専用シートカバー取付説明書

Elazzio

SEAT COVER

このたびは「Elazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

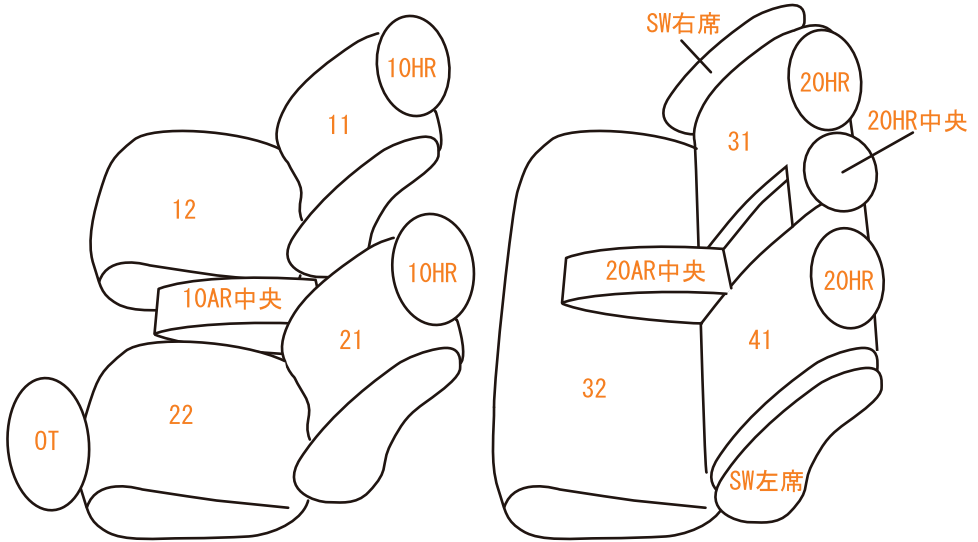
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

| | |
|----------------------|------------|
| シートカバー装着前の注意事項 | …> 1P~2P |
| 警告 サイドエアバッグについて | …> 3P~4P |
| 1 列目運転席座面の装着方法 | …> 5P~7P |
| 1 列目助手席座面・オットマンの装着方法 | …> 8P~9P |
| 1 列目背もたれの装着方法 | …> 10P~11P |
| 2 列目座面装着方法 | …> 12P~15P |
| 2 列目背もたれ・アームレストの装着方法 | …> 15P~22P |
| サイドパーツの装着方法 | …> 22P~23P |
| ヘッドレストの装着方法 | …> 24P~25P |
| 1 列目アームレストの装着方法 | …> 26P |
| アフターサービスと生地別メンテナンス方法 | …> 27P~28P |

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (13mm) ※プラスビットドライバーソケット 3番
- ② T型トルクスレンチ (T30) ※T型トルクスネジ対応のヘックスローレンチでも可
- ③ プラスドライバー (2番)
- ④ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

…→ 1 列目運転席座面の装着方法



- 1 カバーを装着する前にシート背面のバックボードを外します。
シート背面の図の生地を外します。生地はシート裏にフックで固定されています。



- 4 上側のフックを外します。
バックボードの上側を手で押しながら、下へ引き抜くようにして外します。



- 2 シート背面のバックボードを外します。
バックボードはピンとツメで合計6か所固定されています。
一番下の両端はピンで固定されています。
ピンの固定は手前に引っ張って外します。
※ピンの固定はかなり強いものです。しかし無理に引っ張るとピンが破損する恐れがあります。ゆっくり力を加えていき、慎重に作業を行ってください。



- 5 バックボード上側フックは図のようになっています。



- 3 下側のピンと中段のフックです。
中段フックはバックボードを片側ずつ内に寄せながらフックを外します。
この時、無理に力を入れるとフックが破損する恐れがありますので注意して下さい。



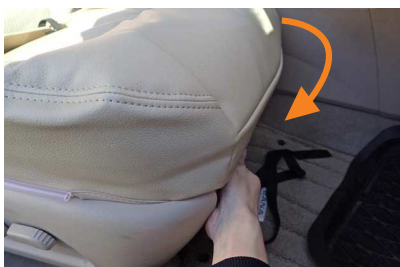
- 6 バックボードを取り外した後のシート背面です。



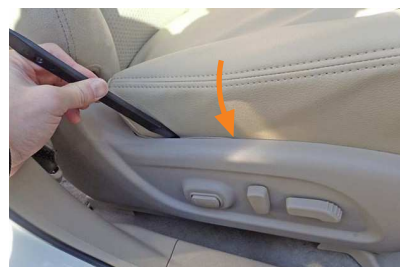
7 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



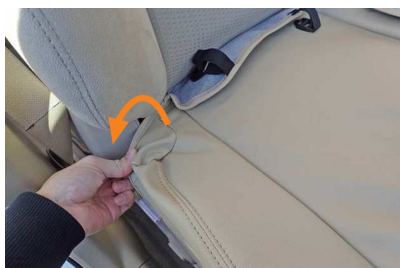
10 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



8 シートの前側に、生地を包み込むようにかぶせます。



11 シート外側面のシートとプラスチック部の隙間に、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



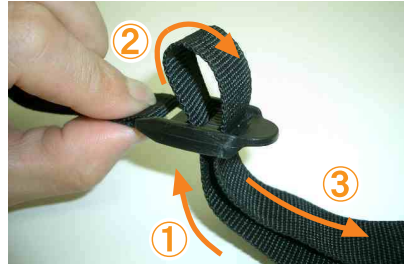
9 シート外側面の付け根に、生地を巻き込むようにかぶせます。



12 カバー内側面に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付けて固定します。※マジックテープにはシートの裏地を保護するテープが付いている場合があります。その場合はテープを外してから作業を行って下さい。



- 13 6ページ10番で入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



- 16 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引くと、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがあるので、ご注意ください。



- 14 カバーの前側に付いている2本のベルトをシート裏を通して背面へ回します。



- 17 ベルトを固定すると、シート背面は図のようになります。



- 15 シートの背面からベルトを引き出します。13番で引き出した生地が付いているバックルに、引き出したベルトを通します。



- 18 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。

Step 2

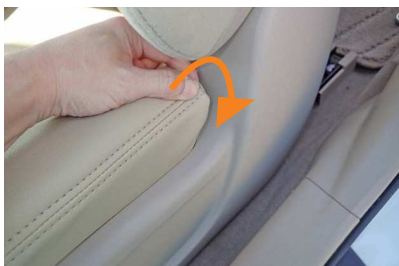
…→ 1列目助手席座面・オットマンの装着方法



- 1 オットマンを出した状態でカバーの装着を行います。
シートのラインからずれないように、シート全体にカバーをかぶせます。



- 4 シート外側面のシートとプラスチック部の隙間に、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



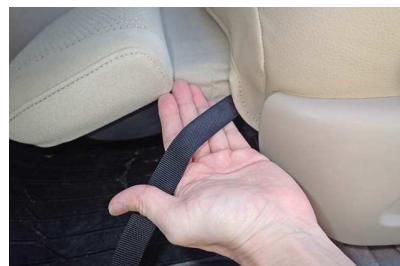
- 2 シート外側面の付け根に、生地を巻き込むようにかぶせます



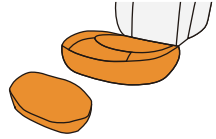
- 5 カバー内側面に付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けて固定します。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 6 カバーの前側に付いている2本のベルトをシート裏を通して背面へ回します。



- 7 8ページ3番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。引き出した生地が付いているバックルにベルトを通して、運転席と同様に固定します。



- 10 オットマンのカバーは固定部材が付いていません。前後で引っ掛けて固定します。まずオットマンの角を合わせながら図のようにカバーをかぶせます。付け根側からカバーをかぶせて、前側にも引っ掛けるようにかぶせます。



- 8 カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。



- 11 オットマン付け根部分の隙間に生地をしっかりと入れ込みます。



- 9 オットマンにカバーの装着を行います。カバーの前後を確認します。純正のシート表皮と同様の縫い目が入っている方向にカバーを合わせます。



- 12 カバーのラインを整えて、オットマンの完成です。

Step3

…> 1列目背もたれの装着方法



注意

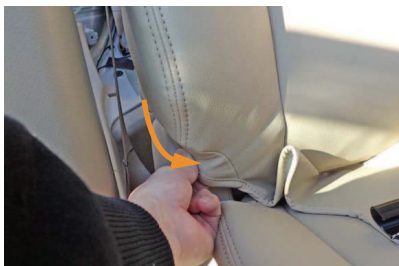
サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



- 4 シートの背面から生地を引き出します。



- 2 シート付け根の軸部分に、カバーを引っ掛けるようにかぶせます。



- 5 ①～③の順番に、カバー側面の生地を引き下げながら中央へ寄せて、中央で余った生地を下へ撫で下ろします。シートの下に余った生地を4番と同様にシート裏から引き出して、生地をシートに密着させていきます。



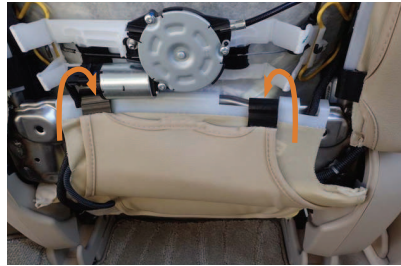
- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。この際カバーの端に付いている固定部材で生地を傷つけないように注意して下さい。



- 6 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 7 生地の伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



- 10 4番で引き出した生地が付いているフックを、純正シート地のフックを固定している金属のフレームに引っ掛けて固定します。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、8番・9番・10番の固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があります。危険です。



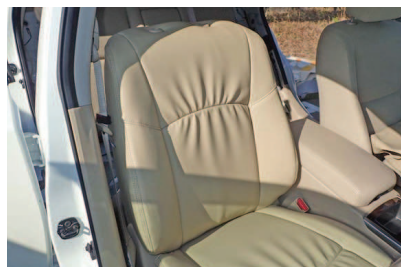
- 8 シートの背面からカバーを固定します。カバーに付いているプラスチックのフックを、シートの背面にある金属バーに引っ掛けて固定します。



- 11 シート背面のバックボードを元通りに固定します。



- 9 シート背面の側面は、純正シート地を固定しているフックの上からカバーの固定フックを引っ掛けて固定します。



- 12 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取付けます。

Step4

…> 2列目座面の装着方法



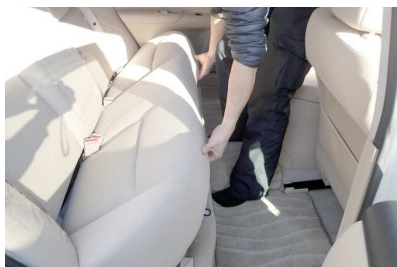
- 1 2列目座面はシートを車体から外してカバーの装着を行います。
シートの運転席側・助手席側の中央辺りの裏側に、図のシートのロックを解除する輪があります。この輪を手前に引くとシートのロックが解除できます。



- 2 輪は指で引くと外れますが、固くて引けない場合は、ヘラなどを輪に通して引くと、楽に外すことができます。



- 3 助手席側のシートベルトバックルは、シートにマジックテープで固定されています。マジックテープの固定を外します。



- 4 運転席側・助手席側共にロックを解除すると、図のようにシートの前側が持ち上がりやすくなります。この状態からシートを手前に引くとシートが車体から外れます。



- 5 シートを車外の作業が出来るスペースに運び出します。運び出す際は車体に傷などを付けないように、慎重に作業を行ってください。



- 6 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



7 カバーをシートのラインからずれないように、シート全体にかぶせます。



10 ゴムに付属の金属フックを取り付けます。



8 シートベルトバックルが出てくる箇の部分に、シートの形状に生地を添わせるように入れ込みます。



11 金属フックをシート裏の金属フレームに引っ掛けて固定します。
※金属フレームはスポンジに埋もれていることがあるので、その場合はスポンジの上から手探りで探して下さい。



9 シートを裏返します。助手席側のシート付け根のくぼみに、短いゴムが付いています。



12 前後のベルトを5本固定します。



- 13 カバーの両端から出ているヒモの片側で、図のように輪を作ります。



- 16 カバーを固定したシートの裏側は図のようになります。



- 14 作った輪にもう片方のヒモを通します。通したヒモを引くとカバーの下周りが絞られます。



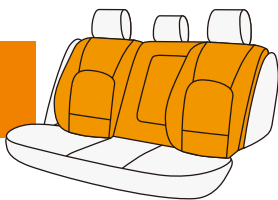
- 17 シートのラインを整えて、2列目座面の完成です。
※シートは背もたれカバー、背もたれ横のパーツにカバーを装着してから車体に戻します。



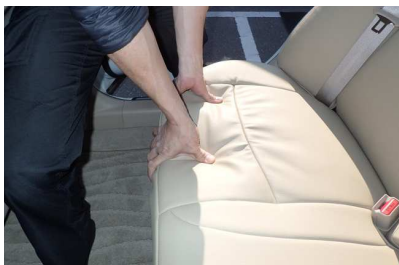
- 15 ヒモはシートの下周りを絞込み、緩まないように結び留めます。



- 18 背もたれ・背もたれ横のパーツにカバーを装着できたら、シートを車体に戻します。シートベルトバックルをシートの収納部分のくぼみに入れ込みます。



Step5 → 2列目背もたれ アームレストの装着方法



- 19 ロックの位置を合わせて、シートを上から押し込み固定します。
※ロックが必ず掛かっているか確認をして下さい。ロックが掛からない場合は**20番**を確認して下さい。



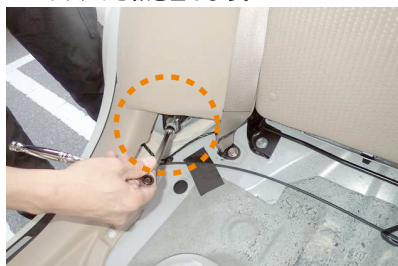
- 20 カバーを装着したことで、シートのロックが掛かり辛くなっていることがあります。その場合はシートを上から押さえながら、ロックを解除する輪を外す際とは逆に、奥へ押し込むことで、ロックが掛かります。



- 21 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。



- 1 背もたれ横のパーツ（以後サイドパーツ）を車体から外します。
トランクを開けてトランク内のレバーを手前に引き、背もたれを前に倒します。
サイドパーツの上を通るシートベルトを、ガイドから抜き出します。



- 2 サイドパーツの下側にあるボルトを、ソケットレンチなどを使用して外します。ソケットは13mmを使用します。



- 3 ボルトが外れたら、サイドパーツを車体と平行にスライドさせるようにして、上へ持ち上げます。上へ持ち上げることにより、サイドパーツ裏のフックが外れて車体から外れます。



- 4 アームレストを外します。
アームレストの軸部分のプラスチックパーツを図のように掴みます。



- 7 ネジが外れました。
図では助手席のシートを倒していませんが、助手席側を倒して作業を行って下さい。



- 5 プラスチックパーツを斜め上へ持ち上げるようにして外します。



- 8 ネジを外してもアームレストは簡単には外れません。9番にある運転席側の軸の方へアームレストを押し込み、アームレストの先端を運転席側へ振るようしてアームレストを外します。



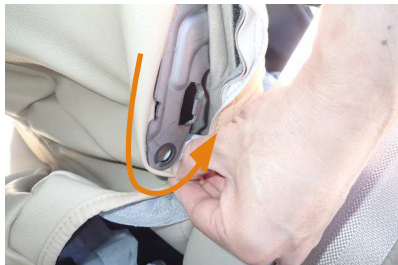
- 6 プラスチックパーツを外すとアームレストを固定しているネジがあります。こちらのネジはT型トルクスネジを使用しています。サイズはT30です。T30サイズに対応したT型トルクスレンチなどを使用して、ボルトを外します。



- 9 アームレストの軸は図のようになっています。



- 10 5番でプラスチックパーツを外した金属部分は、先端が鋭利になっている場合があります。ケガなどをしないように養生テープなどを巻いておくことをお勧めします。



- 13 5番でプラスチックパーツを外したアームレストの軸部分に、カバーの加工穴を通します。加工穴は広めに開けていますが、力を入れすぎると生地が裂ける恐れがあるので、作業は慎重に行ってください。



- 11 カバーを半分ほど裏返してシートのラインに合わせてかぶせます。



- 14 シートのラインを合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 12 アームレストの上のシートに、生地を馴染ませるようにして、ラインを合わせていきます。



- 15 ヘッドレストの台座を取り出します。



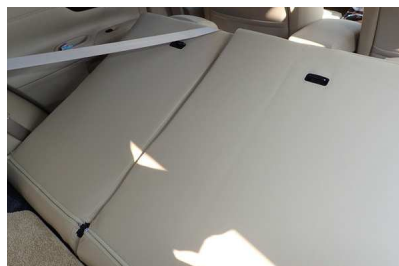
- 16 アームレストの下のシートに、生地を馴染ませるようにして、ラインを合わせていきます。



- 19 引き出した生地とカバーの背面下の生地をしっかりと寄せ合いながら、ファスナーで固定します。



- 17 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。車体からチャイルドシート固定用のフックが出ているので、生地が引っ掛からないように注意して下さい。



- 20 ファスナーを全て閉じると図のようになります。



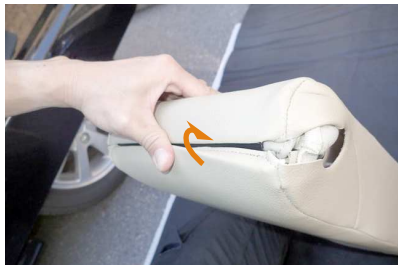
- 18 シートの背面から生地を引き出します。



- 21 アームレストの収納部には特に固定する部材はありません。生地をしっかりと寄せてきて、アームレストを収納した際に生地が突っ張ったりしないように整えます。



- 22 カバーのラインを整えます。
23番からはアームレストの装着を行います。



- 25 アームレストの付け根部分で、ブラフックを固定します。



- 23 アームレストの装着を行います。
カバーの入り口を裏返して、アームレストの先端まで生地が張るようにしっかりと入れ込みます。



- 26 ブラフックは板状のプラスチックを生地と一緒に折り返して、フック側に巻き込むように入れ込み固定します。



- 24 アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



- 27 ブラフックを固定したアームレストの軸部分は図のようになります。



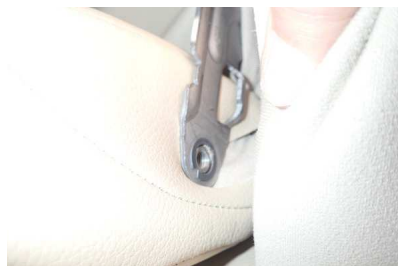
28 ドリンクホルダーのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



31 車体側の金属フレームをしっかりとかわしながらアームレストを戻していきます。アームレストの角を指で押しながら、慎重に戻します。



29 生地を全て入れ込むと図のようになります。



32 アームレストのネジ穴と金属フレームの穴位置をしっかりと合わせます。



30 アームレストをシートに戻します。軸の穴位置を合わせて入れ込みます。



33 ネジをしっかりと締めます。



- 34 5番で外したプラスチックパーツを元に戻します。外すよりも戻す方が難しい作業です。戻す前に裏側を見て、ツメの位置を確認しておきます。



- 37 プラスチックパーツの下部分は、カバーをかぶせる際に金属パーツをかわせるように大きめに穴を開けているため、シート地が見えます。こちらはご了承下さい。



- 35 ツメの位置を意識しながら慎重に元通りに戻します。すぐに外れる場合はツメが掛かっていないので、再度やり直して下さい。



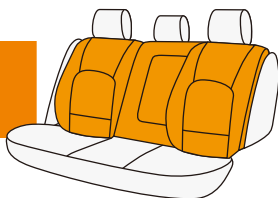
- 38 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



- 36 助手席側からプラスチックパーツの隙間に生地を入れ込みます。



- 39 2列目運転席側背もたれ、アームレストの完成です。



Step 6

…> サイドパーツ の装着方法



- 40 助手席側の背もたれです。カバーを半分ほど裏返して、シートのラインに合わせてかぶせます。



- 1 シートベルトのガイドを外します。ドライバーを使用して、ネジを2本外すと外れます。



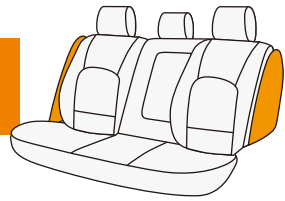
- 41 固定方法は運転席側と同様です。カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。



- 2 カバーをかぶせます。サイドパーツのラインに合わせて、先端に生地が張るようにしっかりとかぶせます。



- 3 2番でかぶせた先端部分を軸として、サイドパーツ全体にカバーをかぶせます。軸の下側や角は、生地をしっかりと伸ばして、引っ掛けるようにかぶせます。



- 4 カバーをサイドパーツ全体にかぶせたら、サイドパーツを裏返します。



- 7 シートベルトのガイドのネジ穴とカバーの加工穴の位置が合っていることを確認して元に戻します。



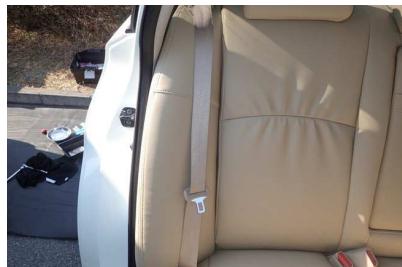
- 5 カバーを純正シート地が固定されているのと同様に、ツメ部分に生地の切り込み部分を引っ掛けていきます。



- 8 サイドパーツを外した手順と逆の手順で車体に戻します。



- 6 全てのツメに生地を引っ掛けると図のようになります。



- 9 カバーのラインを整えて、2列目運転席側サイドパーツの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 7

…→ ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーを半行程折り返した状態で、ヘッドレストのラインに合わせて先端までしっかりとかぶせます。カバーは板状のプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 4 ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 2 ヘッドレストのラインに合わせてカバーを左右均等に引き下げ、ヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5 ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 3 ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト裏で前後のブラックを固定します。ブラックの固定方法は19ページ26番を参考にして下さい。



- 6 2列目のヘッドレストは、ヘッドレストの側面にカバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。



7 ヘッドレスト全体にかぶせていく際、片側の側面の角を指で押しながら慎重にかぶせます。



10 2列目中央のヘッドレストも同様にかぶせます。2列目中央のヘッドレスト裏は図のようになります。



8 カバーをシート全体にかぶせます。

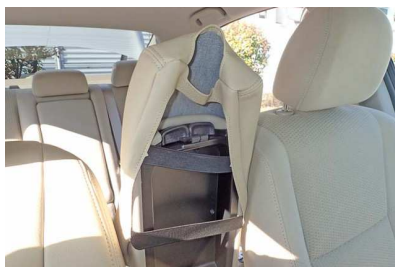


11 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

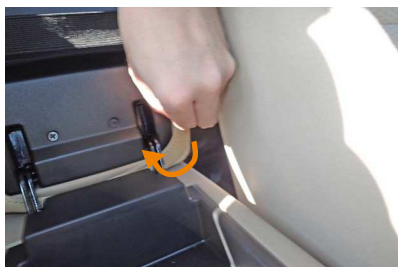


9 ヘッドレスト裏でブラックを固定します。2列目両サイドのヘッドレスト裏は図のようになります。

Step 8 …→1 列目アームレストの装着方法



- 1** カバーの前後を確かめてアームレストの先端からカバーをかぶせます。カバーの前後は加工穴がある方が前です。



- 4** ヒンジ部分は隙間が狭くなっています。アームレストの角度を調整しながら生地を引っ掛けて固定します。



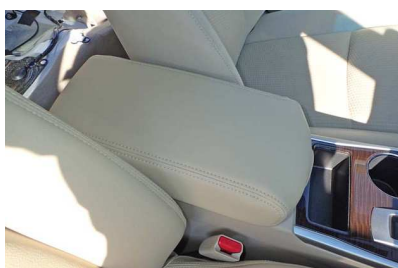
- 2** カバーを左右均等に慎重に引き下ろして、アームレスト全体にカバーをかぶせます。先端のレバー部分とカバーの加工穴の位置を合わせます。



- 5** 縫い目の裏側にある縫い代（生地を縫い合わせた際にできる、生地裏の端部分）はアームレストの側面に寄せます。
※底面に縫い代生地がある場合は、フタが閉まらない場合があります。



- 3** 後ろ側まで包み込むようにかぶせます。



- 6** カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。
フタをロックする場合は前側を押すようにして下さい。

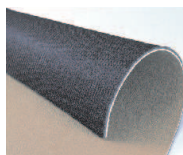


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCLレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

- 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

- シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816